

滝根中学校保護者 様

田村市立滝根中学校長 森川 幸治

平成27年度 後期学校評価の結果のお知らせ

春寒の候、保護者の皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃からの本校教育活動へのご理解とご協力に対し、改めて感謝申し上げます。

今年度も残すところあとわずかとなりました。3年生については、私立高校および県立高校Ⅰ期選抜も終了し、あとは県立高校Ⅱ期選抜のみとなりました。1・2年生につきましては、今週、後期期末テストが終了し、テストの反省と今年度の学習のまとめに取り組んでいるところです。

さて、先日、提出いただきました後期学校評価に関するアンケートの集計結果の概要についてお知らせいたします。集計結果や保護者の皆様からのご意見を来年度の学校運営に生かして参りますので、今後とも保護者の皆様のご理解とご協力を宜しくお願いいたします。

1. 生徒による評価の結果

- 質問にあった14項目中13項目で、「よくあてはまる」または「ややあてはまる」と評価した生徒の割合が90%を超えている。(前期学校評価では14項目中9項目)
- 前期学校評価と比較して14項目中13項目で、「よくあてはまる」または「ややあてはまる」と評価した生徒の割合が増加している。特に、「先生は、私たちの意見をよく聞いてくれる」「授業は、自ら活動する場や表現される場が設定されるなど、工夫されている」「学校行事や委員会活動がスムーズに進むよう、先生はアドバイスをしてくれる」という質問項目で、「よくあてはまる」または「ややあてはまる」と評価した生徒の割合が5ポイント以上増加した。
- 「学校行事や委員会活動がスムーズに進むよう、先生はアドバイスをしてくれる」という質問項目で評価が高い。特に「よくあてはまる」と評価した生徒の割合は72.9%に達しており、学校行事や委員会活動に生徒が主体となって取り組むための指導が充実している。
- 「学校では、読書に親しめるよう、その機会が設けられている」という質問項目で評価が高い。特に「よくあてはまる」と評価した生徒の割合は72%に達しており、読書環境の充実が図られている。
- 前期学校評価と比較して「授業でわからないことについて先生に質問しやすい」という質問項目で改善傾向が見られるものの、「よくあてはまる」と評価した生徒の割合が39.0%である。「ややあてはまる」と評価した生徒を含めても78.0%であり、他の項目と比べて低くなっている。

2. 保護者による評価の結果

- 質問にあった7項目中5項目で、「よくあてはまる」または「ややあてはまる」と評価した割合が85%を超えている。
- 学校の教育目標や方針の説明に対する評価が高く、「よくあてはまる」または「ややあてはまる」と評価した割合は91.7%であった。前期学校評価と比べて3.9ポイント増加している。
- 部活動や行事への積極的な取り組みに対する評価が高く、「よくあてはまる」または「ややあてはまる」と評価した割合は92.7%であった。
- 保護者からの相談に対する丁寧かつ迅速な対応に対する評価が高く、「よくあてはまる」または「ややあてはまる」と評価した割合は90%であった。
- 学習意欲を高めるための学習環境作りについては、「よくあてはまる」または「ややあてはまる」と評価した割合が86.2%であり、前期学校評価と比べて5.3ポイント増加している。
- 生徒一人ひとりの理解に対する評価が、他と比べると少し低くなっている。「よくあてはまる」または「ややあてはまる」と評価した割合が81.7%にとどまっていることから、生徒一人ひとりのよさを認め、伸ばす努力が必要である。
- 学力向上への期待、指導方法の改善、生徒一人ひとりによりそった学習指導の充実、修学旅行の計画、部活動環境の整備と活性化、休日の部活動の計画、校内での傘の管理、生徒の登下校時の様子、学校施設等の整備などに関する意見・要望がありました。

3. 学校評価を踏まえたこれからの取り組み

(1) 授業・学習について

- ①全ての教科で生徒の興味・関心を高める工夫を行うとともに、本時では何を学習し、何をできるようになればよいのかを具体的にめあてに示して、「分かる・できる授業」の実践に努めます。
- ②授業中、生徒一人ひとりの学習の様子を十分に確認しながらきめ細かな指導に努めます。
- ③授業内での理解が不十分な生徒や既習内容の定着が不十分な生徒には、昼休みや放課後を活用して補充的な指導を行うなど、個別指導を行います。
- ④生徒が昼休みや放課後にも積極的に質問できる体制や雰囲気作りに取り組むとともに、定期テスト前や長期休業中の学習会にも継続して取り組み、質問できる機会を位置付けていきます。
- ⑤基礎・基本の定着を目指した学習コンテストを継続して実施し、それを目標に意欲的に取り組む態度の育成と学習の仕方の指導に取り組みます。

(2) 日常生活指導について

- ①自分のことは自分で責任を持って行う自立的な態度の育成に努めます。
- ②全ての教職員が生徒一人ひとりの気持ちに寄り添って指導するとともに、生徒個々の「よさ」をとらえ、それを伸ばす指導に努めます。
- ③雨天時における学校での傘の管理方法を見直します。傘の紛失等のないように、社会の一員としての規律ある行動について指導を継続していきます。
- ④安全な登下校のための交通ルールやマナーの指導を繰り返し行います。

(3) 部活動指導について

- ①各部の頑張りを称賛するとともに、今後も各種たよりやホームページで保護者や地域の方にも生徒の活躍を積極的にお知らせします。
- ②地域の行事を考慮した部活動の計画、さらには生徒の負担を考慮した休日の部活動の計画を立てるようにします。
- ③顧問教師の指導のもとでの部活動実施に努めます。出張等で顧問教師不在の場合には、練習方法等を工夫し、他の教員が指導を行う場合もありますので、ご了承ください。
- ④各部活動が、安全かつ充実した練習ができるよう練習場所等の環境整備に努めます。
※ 市滝根体育館および滝根グラウンド、テニスコートについて、施設管理は田村市となっております。中学校もひとつの利用団体として借用申請を提出して使用しております。このため、市の施設の改善については中学校で対応できないのが実際のところですが、今回保護者の皆様よりお寄せいただいた要望については、中学校からも田村市に要望して参ります。

(4) その他

- ①特別教室での授業もあるため、各学年・学級の動きを制限することはできませんが、インフルエンザ予防のため、うがいや手洗い、マスク着用の指導を全ての学年で継続して行います。
- ②毎日の健康観察により、体調不良生徒の早期把握と体調不良生徒へのきめ細かな対応に努めます。

4. その他

学校のことやお子様のことで、不安や心配がございましたら、いつでもご相談ください。相談窓口は、次のとおりとなっております。

| | |
|------------------------|---|
| 学校相談窓口 (電話 78-2014) | ・学級、学年経営に関すること …学級担任 または 学年主任 ・学校全体、教職員に関すること…校長 または 教頭 ・生徒の心身の健康に関すること…教頭 または 養護教諭 |
|------------------------|---|